

〈テーマ〉 温故知新

～古き大切なものを残し、新しい時流を読み、よりよい環境を創る～



〈活動方針と具体的運動〉

古き良き大切なものを残す

家庭・学校・地域が連携し、子どもたちが人とのつながりを感じ、大切に思える環境づくりに努める。

- ◇あいさつ運動
- ◇ふれあい運動
- ◇つづける運動

新しい時流を読む

子どもたちを取り巻く環境が大きく速く変化していることを認識し、子どもたちに向き合い寄り添う。

- ◇学びの運動

よりよい環境を創る

変化をチャンスととらえ、あらゆる視点からよりよい環境作りを進める。

- ◇集める運動
- ◇見直し運動

〈活動内容〉

執行部(役員全体の活動含む)

執行委員会・実行委員会(数回/年)

- 街頭パトロール
- ボランティア清掃
- 運動会準備片付け
- 夏休みイベント
- 南地区センター祭り



学校がきれいになり、気持ちもすっきり！
「主夫の会」も大活躍！！



親子で楽しむ夏休みイベント。学校の別の一面を見ることができました。

児童委員会

読み聞かせ(6月～1回/月)
親子自転車点検(5月)



子どもと一緒に、自転車と乗り方の安全を確認しました。

総務委員会

ベルマーク・インクカートリッジの収集・整理(年間)
ベルマーク標語募集(7月～)
入選発表・表彰(11月)



R4年度分で「プール用のすのこ」を購入しました！！

文化委員会

講演会(4月)
ヨガ教室(6月)
親子料理教室(7・8月)
給食試食会(11月)

【在宅型】

「あいさつのできる
みなみっこを目指そう」



夏休み、親子であいさつの目標を決め、1週間取り組みました。

広報委員会

みなみばし発行(PTA 広報誌) 4回/年



普段見られない子どもの姿や頑張りをみられるように、また、保護者と職員とのかけはしに！

今年度のPTA活動は、コロナ前の活動を見直しながら、取り組んで来ました。これからも目指したいのは、「持続可能なPTA活動」です。PTA活動の負担が大きすぎでは担い手が出てこず、続けていけません。本質的にPTAに求められているものは何か、今の時流で持続可能な活動を行うにはどう仕組みづくりをしていくのか、効率化と省力化を念頭に見直し運動を継続中です。保護者と学校職員が協力し合うPTAにおいて、守り続ける部分、新たに手を加える部分を見極め、今後も子どもたちの教育環境を守る組織でありたいと思います。